

---

2022年6月号(2022年5月集計)

# INDB 発行市場レポート(抜粋版)

---

2022年6月15日

PRONEXUS  
GROUP

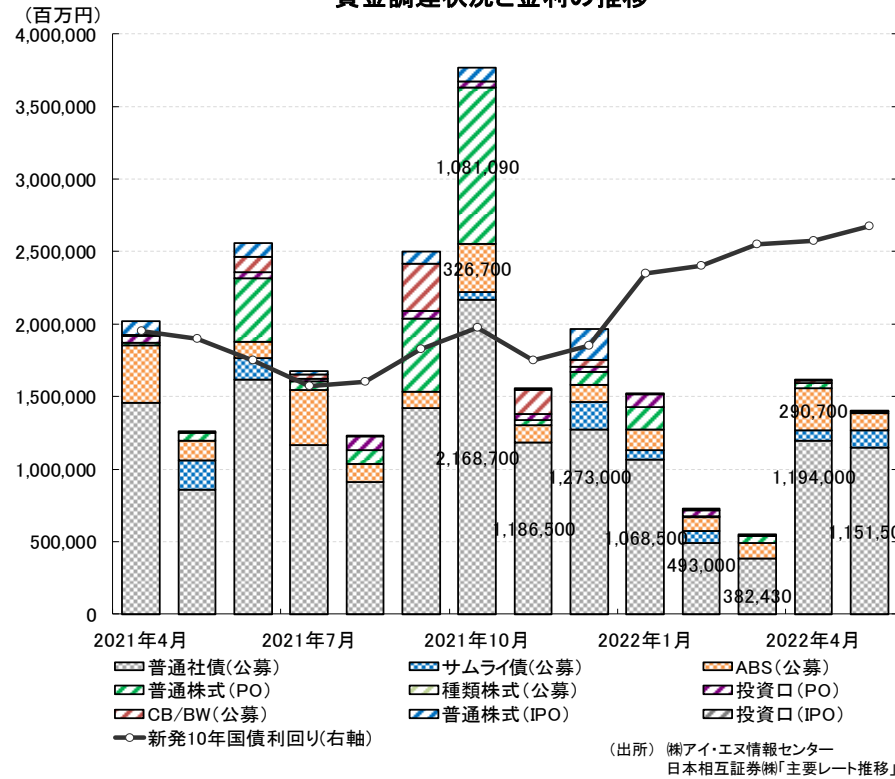


株式会社 アイエヌ情報センター  
I-N INFORMATION SYSTEMS, LTD.

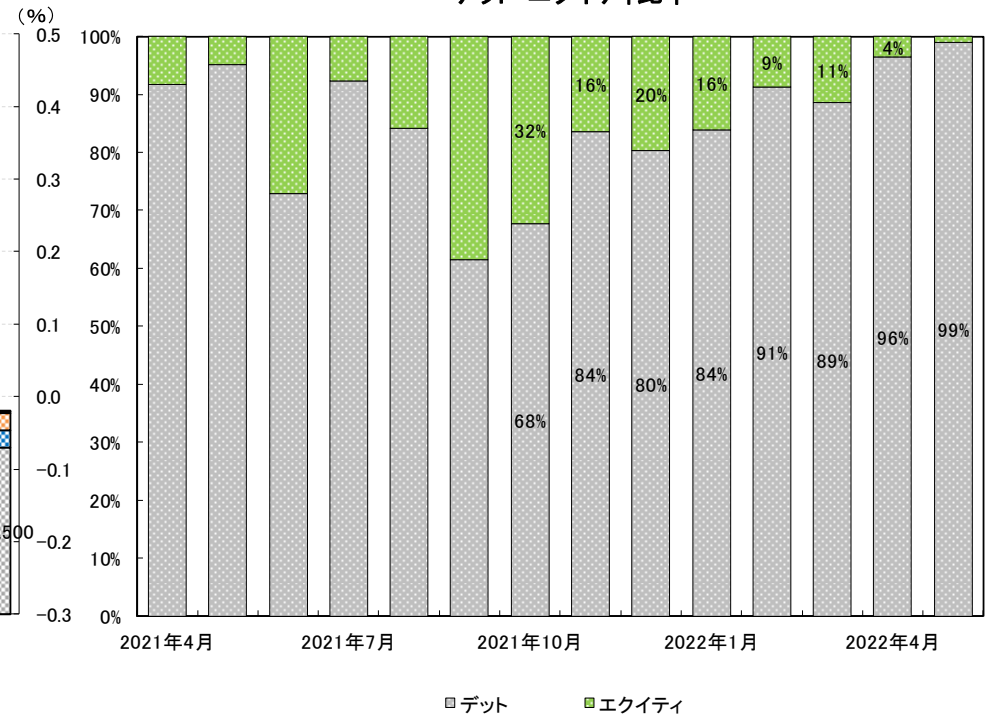


# 1. 資金調達状況(全体)

資金調達状況と金利の推移



デット・エクイティ比率

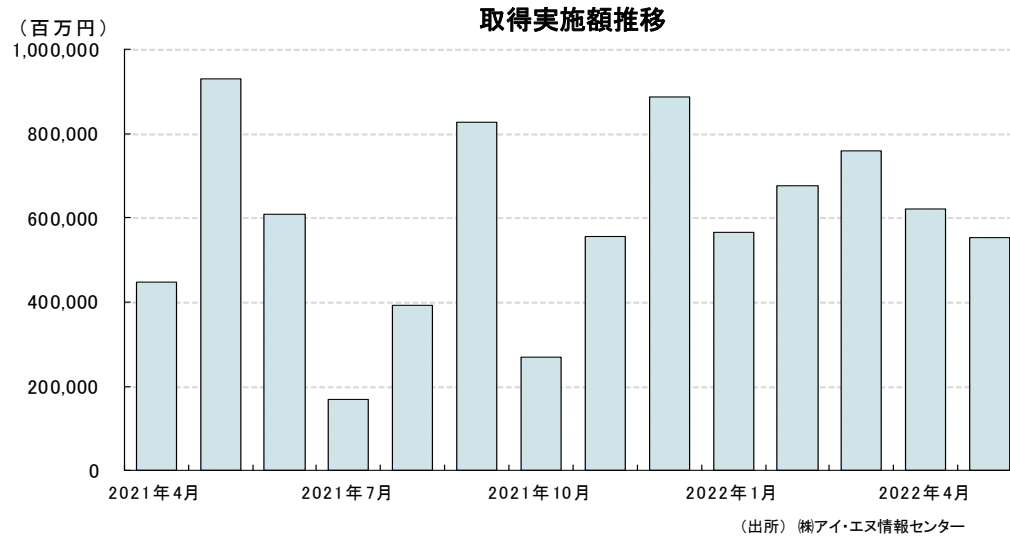


(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・資金調達は、前年同期比1,340億円増(11.0%増)、前月比2,155億円減(13.4%減)の1兆3,977億円となりました。
- ・デット・エクイティ比率は、デット99%、エクイティ1%となりました。
- ・新発10年国債利回りは、前月末より0.02%上昇し0.235%となり、6ヶ月連続の上昇となりました。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しています。

## 2. 自己株式

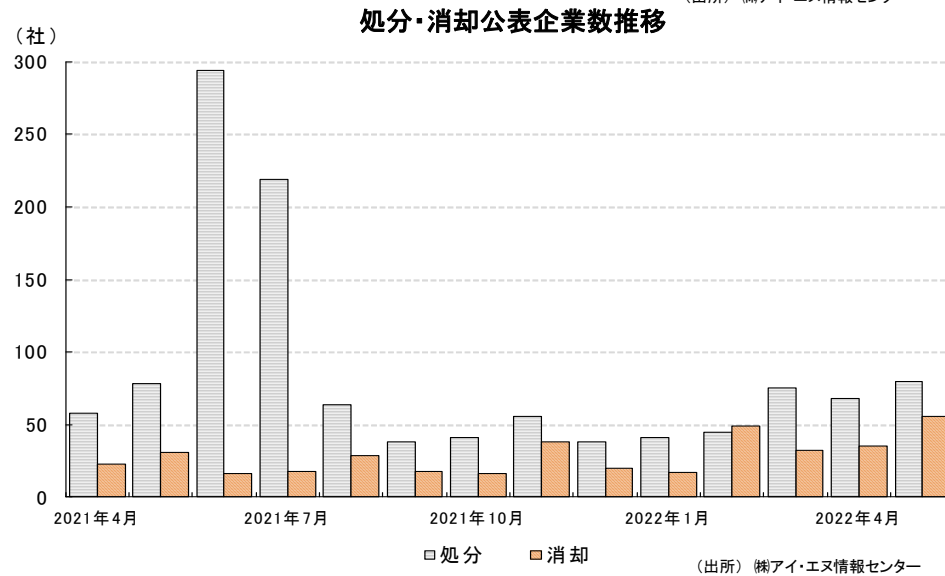


自己株式買付総額ランキング(2022年5月)

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

順位	発行体	金額 (百万円)	株数
1	トヨタ自動車	95,392	44,114,900
2	ソフトバンクグループ	88,418	16,053,100
3	任天堂	50,696	899,500
4	KDDI	50,152	11,958,500
5	TIS	16,424	4,620,000

※公表日ベース



- ・取得実施額は、前年同期比3,758億円減(40.4%減)、前月比674億円減(10.8%減)の5,537億円となりました。
- ・消却公表企業数は56社となり、過去最高企業数となりました。

(参考 2022年2月:49社)

※【自己株TOB】公開買付中の価格未定案件:大豊建設(1822)、日水製薬(4550)、カブコン(9697)

## このレポートのクライテリアについて

集計カテゴリー	普通社債:	公募で発行された一般事業債、電力債(10電力+東京電力パワーグリッド)、銀行債、投資法人債を対象に集計。自社債を含む。公的資金発行、国債、政府保証債、地方債、財投機関債を除く。
	サムライ債:	公募案件を対象に集計。Tokyo PRO-BOND Market上場銘柄を含む。
	証券化商品(ABS):	国内公募ABS、サムライ公募ABS、財投機関国内公募ABSを対象に集計。
	エクイティ:	普通株式・投資口・種類株式の公募・売出(OA含む)と転換社債型新株予約権付社債(50名以上の募集)を対象に集計。株主割当・第三者割当・ブロックトレードを除く。
	IPO:	普通株式・投資口の新規公開案件の公募・売出(OA含む)を対象に集計。
	第三者割当:	普通株式・投資口・種類株式・新株予約権・転換社債型新株予約権付社債を対象に集計。ストックオプションを除く。
	自己株式:	普通株式を対象に集計。金庫株解禁以降(2001年10月1日商法改正)を対象に集計。
集計方法:	額面で集計。 デットは日本国内で発行された案件のみを集計。エクイティは日本の国内企業が国内又は海外で発行した案件を集計。5社(5銘柄)以降同順位の場合は、その他に含まれる場合があります。 各計数ごとに四捨五入しているため、計において符合しない場合があります。	
主幹事リーゲテーブル:	主幹事の引受額比率で集計。ただし、引受額が不明なものは主幹事数で按分して集計。 金融機関名称は、2022年5月31日時点の名称。 主幹事は弊社が設定したグループ名で表示。集計は、国内外の実績を合算。	
集計対象期間:	P.1 2022年5月31日までに条件決定又は価格決定したものを集計しています。 P.2 2022年5月31日までに適時開示されたものを公表日ベースで集計しています。	

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、(株)アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は(株)アイ・エヌ情報センターに属しています。



本内容についてのお問い合わせ

(株)アイ・エヌ情報センター

E-mail: support@indb.co.jp

<https://www.indb.co.jp/>



公式 Twitter を開設しました！

<https://twitter.com/indbgraphreport>



最新の経済指標やファイナンス情報などを【経済グラフ】や【レポート】など、ビジュアルな形で分かりやすくご紹介します。